



BOXSCORE

【ボックススコア】

発行日: 2017/06/03

開催日: 2017/6/3

開始時間/終了時間: 10:00 TIP OFF /

会場: 東京体育館 Cコート

主審: 茂泉 圭治

副審: 大山 賢史

専修大学附属高等学校(東京)	73	14 -1st- 37 29 -2nd- 12 16 -3rd- 25 14 -4th- 25	99	土浦日本大学高等学校(茨城)
-----------------------	-----------	--	-----------	-----------------------

専修大学附属高等学校(東京)

No.	S	Player	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TR					
4	*	菅谷 勤太 (CAP)	45	5	11	12	32	6	13	2	5	2	7	4	2	0	4	40:00
5	*	山口 優太郎	4	0	0	2	11	0	0	2	4	4	8	3	0	2	1	31:53
6	*	松本 拓磨	2	0	3	1	5	0	0	1	0	2	2	4	1	2	0	38:38
7	*	関口 俊平	5	1	3	0	6	2	6	2	1	5	6	0	1	1	1	28:07
8		菅原 津波																DNP
9		野口 将太																DNP
10		庄司 浩平																DNP
11		平林 秀太																DNP
12		堀内 陸																DNP
13	*	木村 光太郎	9	0	2	4	9	1	2	2	1	0	1	2	1	1	0	39:05
14		網代 大悟	5	0	0	2	6	1	1	3	1	0	1	1	0	3	0	19:33
15		立川 悟	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	01:22
16		澤 凌雅																DNP
17		田中 洋平																DNP
18		笠井 太智	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	01:22
TEAM SCORE			0			0	0			0	3	7	10	0				
合計			73	7	20	21	69	10	22	12	15	20	35	14	5	9	6	200:00
				35.0%		30.4%		45.5%										

土浦日本大学高等学校(茨城)

No.	S	Player	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TR					
4	*	高原 晟也 (CAP)	46	9	17	6	12	7	7	2	0	5	5	1	2	2	0	29:22
5		吉田 崇紘	6	0	0	3	9	0	3	0	4	5	9	4	0	0	4	22:16
6	*	新山 航希	11	0	0	5	11	1	2	3	2	2	4	2	2	1	1	30:31
7	*	山本 純也	5	1	2	1	3	0	0	2	0	2	2	2	1	3	1	30:28
8	*	細刺 駿佑	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	09:38
9		宮澤 亘	18	0	1	9	12	0	0	2	0	3	3	0	2	1	2	27:07
10	*	結城 智史	4	0	0	2	5	0	0	2	2	5	7	1	0	0	0	18:09
11		坂本 大悟	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	05:10
12		高橋 海	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	03:08
13		小針 裕弥	2	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	04:42
14		下山 武人	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	03:25
15		山崎 凜	2	0	0	1	4	0	0	2	3	0	3	0	0	0	1	04:19
16		吉村 公汰	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	06:05
17		山内 龍也	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	01:30
18		鍋田 亜康	3	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	04:10
TEAM SCORE			0			0	0			0	3	4	7	2				
合計			99	11	22	29	64	8	12	17	16	26	42	16	9	8	9	200:00
				50.0%		45.3%		66.7%										

- PTS: ポイント
- 3P: 3ポイントシュート
- 2P: 2ポイントシュート
- FG: フィールドゴール
- M: 成功
- A: 試投
- FT: フリースロー
- F: ファウル
- OR: オフェンスリバウンド
- DR: ディフェンスリバウンド
- TR: トータルリバウンド
- TO: ターンオーバー
- AS: アシスト
- ST: スティール
- BS: ブロックショット
- MIN: 出場時間(分)
- S: スターター
- %: シュート率
- OT: 延長

東京都代表の専修大学附属と茨城県代表の土浦日本大学との一戦。

第1ピリオド、お互いディフェンスはハーフコートマンツーマンでスタート。まずは土浦日大が#10結城のゴール下で先制。対して専修大附は#4菅谷を起点に得点を奪う。土浦日大はディフェンスからの速攻で得点を伸ばし、残り5分で5-20とリードを一気に広げる。専修大附が序盤から苦しい展開だが、#4を中心とした攻撃でついていく。それでも土浦日大は#4高原のアウトサイドシュートで突き放し、残り3分43秒7-28で専修大附がたまたまタイムアウトを取る。タイムアウト後、専修大附#13木村の得点が決まるが、土浦日大も手を緩めずその差を引き離す。14-37、土浦日大が23点のリードを奪い、このピリオドを終える。

第2ピリオド、まずは専修大附#4のフリースローで得点、更には3Pで反撃開始。しかし土浦日大も#7山本の3Pでそれを許さない。専修大附はオフェンス、ディフェンスともに土浦日大の高さに苦しみながらも#4、#13、#6松本の3連続得点で27-42とその差を縮めていく。更に専修大附の勢いは止まらず#4の得点でついにその差が1桁に、その後お互い譲らない展開の中、最後に専修大附#7関口の3Pと#14網代のブザービーターで43-49とこのピリオド、怒涛の反撃を見せその差を6点と一気に縮めた。

第3ピリオド、お互いディフェンスは変わらない。出だし専修大附#4のフリースローを含めた3連続得点で48-49、一気に1点差と迫る。しかし土浦日大も逆転を許さない、ここからお互い一歩も譲らない攻防が続く、残り3分4秒57-62で土浦日大の5点リード。両チーム#4が得点を決め合い意地と意地のぶつかり合い。残り1分28秒59-71と土浦日大のリードが2桁となったところで、専修大附のタイムアウト、最後は59-74、土浦日大が15点のリードで最終ピリオドへ。

第4ピリオド、まずは土浦日大#6新山の得点、更に3連続得点で一気に差を広げる。専修大附も#4の3Pで決め返す。#4の個人技を中心に攻める専修大附に対して、土浦日大は厚みのある攻撃で徐々に得点差を広げていく、残り6分24秒62-88と土浦日大が24点のリードを奪い、専修大附は苦しい展開、しかし決して諦めることなく必死のプレイで追いつけるがこのまま試合は終了。73-99で土浦日大の勝利。

序盤で大量リードを奪った土浦日大に対し屈することなく立ち向かい1点差まで迫った専修大附の選手たちの気迫のこもったプレイに大きな拍手を送るとともに、土浦日大の2回戦以降の戦いにも注目したい。

担当者: 酒井 良幸